

2018.4

基盤共通教育 ニュースレター

つばさ TSUBASA

表紙について

Vol.2

【巻頭言】「生徒」から「学生」へ

—自ら考えて学び、行動する—

山形大学長 小山 清人

人生の夢を描き、楽しく挑戦!!

山形大学理事・副学長、学士課程基盤教育機構長 安田 弘法

【コラム】世界から来た留学生と交流しよう 黒沢 晶子

毎年、入学式後の小白川キャンパス基盤教育1西口では桜の花が咲き、新入生を優しく迎えてくれる風景が見られます。正門から続くいちょう並木を見ながらキャンパス内を歩いていると、大学に入学したのだと実感、これから的学生生活をどう過ごすかなど様々な期待や不安が交錯した感情が込み上げてくると思います。春うららかな日の桜木の下での友人と語らいなどは、大学生活の1シーンを彩る光景としていつまでもみなさんの記憶に残ることでしょう。

山形大学では、みなさんの入学を歓迎し、教職員が一丸となって修学及び研究や課外活動、学生生活を支援しますので、積極的な行動と参加をお待ちしています。



山形大学
Yamagata University

「生徒」から「学生」へ —自ら考えて学び、行動する—



小山 清人
(こやま きよひと)

山形大学長

山形大学にご入学のみなさん、誠におめでとうございます。みなさまを心から歓迎いたします。さて、みなさんは大学に入学し、これまでの「生徒」ではなく「学生」となりました。学生とは、ただ教えてもらうのではなく、自ら課題を見つけ、学び、追求していく者です。分からぬことや興味のあることがあれば、まずは、自ら考え、調べ、その上でさらに、友人や先輩、教員等と議論を深めてください。

大学の学問及び研究、そして実社会では正解が一つとは限りません。また、決められたことを指示どおりにやるだけでは済まないことが数多くあります。それらの課題に対応し解決していくためには、基礎学力と教養を備えていることが必要です。山形大学では「基礎共通教育」をまずみなさんへ履修していただき、大学での学びに欠かせない基本的な学習方法・基礎学力のスキルを磨くと共に、幅広い分野の教養を

学び、人間力を養います。

また、基礎共通教育の多くの科目では自分の所属する学部以外の学生や教員とも接することができるので、できるだけ出会いを大切にして、積極的に自分から行動してください。山形大学は6学部を擁する総合大学です。全国各地から、世界各国から集まつた学生たちが、様々な分野の学問を同じキャンパスで学びます。自分とは異なる生い立ちの相手との学びや課外活動等での交流は、必ずみんなの大学生活、そして社会に巣立つた後の今後の人生を豊かにする大きな糧となることでしょう。ぜひ総合大学の優れた点を実感・吸収してください。

四季折々の自然や文化に恵まれた山形は、勉学・研究に励み、充実した学生生活を送るには絶好の地域です。私たち教職員も一丸となり、みなさんと一緒によりよい大学づくりを目指しますので、共にがんばっていきましょう。



安田 弘法
(やすだ ひろのり)

山形大学理事・副学長、
学士課程基盤教育機構長

人生の夢を描き、
楽しく挑戦!!

山形大学入学おめでとうございます。今年も新入生のみなさんをお迎えし教職員一同、とても嬉しく思います。入学時の「初心・志を忘れず」に、在学中に色々と挑戦し、学生生活を楽しめ実り多い日々を過ごして下さい。私達は、色々と挑戦し経験することで、時には失敗して学ぶ、これらを通して自ら成長します。学生時代の多面的な学びや経験は、自らの人生を決定すると言つても過言ではありません。

私は、40年以上前に「ブラジルでの大農園経営」を夢見て受験勉強し、希望の大学に合格した時の嬉しさと、入学した時のワクワク感を今も鮮明に覚えています。当時は、入学後1年間の「一般教育」があり、少人数での色々な教養ゼミに参加して大学のアカデミズムを感じました。また、サークル活動や有志による自主ゼミ等を通じて、多くの先輩・後輩・友人達から多面的な刺激を受けた日々は、私の人生で忘れられない青春の貴重な「コマ」、財産です。

みなさんは、入学しての1年間、長い人生を生きる上での人間力を培う「基礎共通教育」について学びます。山形

大学は、専門力と人間力を身につける教育が特色の一つです。知識や技能だけでなく知恵をつける「知」、思いやり・正義感・礼儀・判断力・信頼等を含む「徳」、さらに心身ともに健康である「体」、これら知徳体の調和ある人間力を鍛え磨く特色ある授業も準備しています。是非、これらの授業を積極的に受講して人間力を身につけて下さい。

若い時代には、「人生を如何に生きるか、人は如何にあるべきか」等、生きる上の本質的な命題を考えることも重要であり、先人達が如何に生きたかの人間学の学びや、人間性を磨くことも必要です。山形での学生時代、志や人間性を磨き、心身ともに健康で楽しい生活を過ごして下さい。

「夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし。故に、夢なき者が成功なし」。これは幕末の長州藩、下村塾の塾長、吉田松陰の言葉です。

学生時代に長い人生を如何に生きるか、「人生の夢を描き」、「一度ない人生、楽しく色々と挑戦し、大きく成長されることを期待しています。

大学は、専門力と人間力を身につける教育が特色の一つです。知識や技能だけでなく知恵をつける「知」、思いやり・正義感・礼儀・判断力・信頼等を含む「徳」、さらに心身ともに健康である「体」、これら知徳体の調和ある人間力を鍛え磨く特色ある授業も準備しています。是非、これらの授業を積極的に受講して人間力を身につけて下さい。

若い時代には、「人生を如何に生きるか、人は如何にあるべきか」等、生きる上の本質的な命題を考えることも重要であり、先人達が如何に生きたかの人間学の学びや、人間性を磨くことも必要です。山形での学生時代、志や人間性を磨き、心身ともに健康で楽しい生活を過ごして下さい。

「夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし。故に、夢なき者が成功なし」。これは幕末の長州藩、下村塾の塾長、吉田松陰の言葉です。

学生時代に長い人生を如何に生きるか、「人生の夢を描き」、「一度ない人生、楽しく色々と挑戦し、大きく成長されることを期待しています。

世界から来た留学生と交流しよう

山形大学には二百数十人の留学生がいます。皆さんと同じ授業をとっているかもしれないし、サークルで会うかもしれません。基盤教育一号館の多目的室は国際交流ラウンジでもあり、そこでは英語だけではない、多くの言語を耳にすることができます。

留学生は学ぶだけでなく、自分の文化を発信してもらいます。その一つに、毎年冬に開かれる多文化交流コンサート（教育企画部主催）があります。二〇一八年一月のコンサートでは、インド、タイ、ブルネイ、マレーシア、ベトナム、モンゴル、台湾、中国、日本、カナダ、アメリカ、ペルー、イギリス、ドイツ、ベナンなどの学生が参加し、伝統舞踊から大道芸まで、さまざまなパフォーマンスを披露しました。

中でも圧巻だったのは、農学部のインドネシア留学生十三人が演じたサマン・ダンスです。横一列に並び、音頭取りの声に呼応して皆が歌い、手、肩、腿、隣の人の手、床を叩きながら、二手、三手に分かれて波のように形を変えていきます。十三世紀から続く伝統舞踊ですが、スマトラ島アチェ州で二〇〇四年に起きた地震と津波からの復興を願つて、よ

く踊られるようになったと司会者が紹介。ユネスコの無形文化遺産にも登録されています。歌詞は主にアチエ地方のことばですが、アラブ語も混じっていると後でブルネイやインドネシアの学生たちに教えてもらいました。

このコンサートは、このように異なる文化に触れ、日本人学生と留学生がいっしょに一つのことをする機会です。また、現在の留学生だけでなく、卒業生や以前の交換留学生も参加し、同窓会のような楽しさもあります。

山形大学には、ほかにも留学生と交流する多くのイベントがあります。皆さんも是非、参加して、新しい友達を作つてください。



column

黒沢 晶子

(くろさわ あきこ)



問い合わせ、学び続けるための第一歩

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これから皆さんは新しく大学生としての学びを修めることになります。この「学修」という言葉には自ら学んでいく、学び方を身につけるという意味があります。「問いて学ぶ」と書いて学問です。大学での学びの中では是非とも世の中の様々の事柄について「何故?」という問い合わせを持ち、常に

論（ディスカッション）や発表（プレゼンテーション）の方法、そしてレポートの書き方といった学びの「型」について、個別の技としてではなく、ある特定の課題に取り組む中で実践的に、関連性を持った技術体系を身につけていくことができます。

では是非とも世の中の様々な事柄について「何故?」という問い合わせを持ち、常に

大学での学び方の基礎を身につける

学びによって磨き上げた自分なりの答こたへを打ち出していく姿勢・態度と能力を身につけてください。

皆さんか年次前期に必修科目として履修する「スタートアップセミナー」は、皆さん自身が主体的に新しい課題を見つけ、それに取り組むことを通じて問題を解決したり、新たな「知」を発見したり創出するような、大学での学び方の基礎を身につけるための科目です。調査の方法、資料の集め方、文章の書き方、グループワークでの議

橋爪 孝夫先生
(はしづめ たかお)



科 目 紹 介

地域体験型科目の目的

私が担当する科目では、山形の自然文化・歴史・産業・まちづくりなど地域の魅力を現地での体験を通じて学ります。

「ミニマーケーション力を高めてくれること」を期待しています。特に、現地講師の方々から、「指導いただくながで、年長者から積極的に学ぶ楽しさや自身の成長へ繋げる柔軟な姿勢を経験し、『可愛』がられる、若者に育つて欲しいと思います。

学生が山形の魅力にふれ、地域創生マインドを高めてくれることをねらいとしています。多くの学生は大学～アパート～アルバイト先を回るだけで、地域を訪れる機会はほとんどないと思わわれ

体験プログラムのひとつ「山形の森づくり体験」では、NEDOソフトウェア株式会社・山形県・南陽市が共同で行う

山形の魅力のなかで体験を通して学び

ます。本学学生の七割以上を占める住県出身者が山形の魅力に出会い、卒業後も山形を愛するきっかけを、授業を通じて提供できればうれしいです。また県内出身者にとつても、知らなかつた蚌埠に出会うことで故郷の将来を担う気概を新たにして欲しいと思います。

加えて、社会人として求められる能力の育成も目的としています。実社会と同様に年齢や背景の異なる多様な人々との集団活動を通じて、協調性やチームワークなど組織で活動するための

森林保全活動へ参加し、山形の豊かな自然にふれながら下草刈りや歩道敷設など整備作業を行います。社員の方々と一緒にグループで作業することを通じて、組織で活動する際に必要な「ミニニケーション力」や、自ら作業を見つけ出す行動力を伸ばして欲しいと思います。

このような体験によって地域の魅力を知り能力を向上させた学生が、山形や自身の故郷において次世代を担う存在として活躍してくれることを究極的な目標としています。

滝澤
（たきざわ）
匡先生
（ただし）



基幹科目／山形から考える 山形の森づくり体験

教養科目 「日本国憲法」と「迷い」について



中島 宏先生
(なかしま ひろし)

教養科目

「少年少女はこう育つべき、こんな環境が人間にいい」といった誰かに価値観を強く言う映画は作りたくなりません。どんな選択肢があるか、選択肢で迷うような存在は描きたいと思います。」

これは、アニメ映画「君の名は。」の新海誠監督の発言です（毎日新聞2016年10月20日）。このような態度に私も共感するところがあります。

広い視野と柔軟な思考を切り開く

「日本国憲法」の講義では、可能な限り、特定の結論や価値観を押し付けています。最初から

ないよう気に付けています。最初から結論を決めつけないこと、そして複数存在する選択肢の間で迷つてもらうこと、これが講義の第一目標です。

無論、価値観を完全に排除することは不可能です。少なくとも、総論として前提となる基本的な価値観（立憲主義や民主主義など）は踏まえてもらわなければなりません。しかし、このような基本的価値には限界があり、これ

成長の契機があるのでないかと考えます。

その意味で、特定の価値観に学生を縛り付けようとするには感心しません（例えば仁義礼智信）。その価値観の学問上の正確な意義と境界を把握し、迷いどころを見極めた上でなければ、むしろ学生の成長の機会を摘み取ることになるのではないかと思います。学問の府である大学の教員は、そのことを忘れてはならないと思います。

を前提としてもなお、各論において見解が分かれることは周知の通りです。

実際、具体的な問題について学生にマイクを向けると、驚くほどに多様な意見や評価が表明されます（このこと自体に毎年安堵を覚えます）。異なる意見を耳にして迷いが生じ、自分の意見や見方が動搖・変化する学生もいます。そのような迷い、動搖、変化にこそ、より広い視野と柔軟な思考を切り拓く

大学生、社会人として必要な情報処理能力を身につける

安田 淳一郎先生
(やすだ じゅんいちろう)

共通科目

この授業では、大学での学び、研究活動、さらには社会に出てからも必須のスキルである、情報処理能力を身につけます。情報処理能力には、レポートやプレゼン資料を作成する能力、データを統計学的に分析する能力などが含まれます。授業ではPC端末でWordやExcelなどのアプリケーションを実際に操作しながら、それらの能力を身につけます。

一方、この授業にはPC操作にある程度慣れた学生向けの内容も用意されています。たとえば、情報セキュリティに関する問題として、ウイルスの感染経路は何か、また感染を防ぐためにどのような対策をすればいいかわかりますか？また、タイピング速度を向上させるためのトレーニングについても十分な授業時間を設けています。

情報化社会の流れに対応し、改善をつづける授業

情報処理能力は受験で問われませんので、入学時の山形大生の情報処理能力は多様です。実際、WordやExcelはある程度使いこなせるという学生から、ほとんどPCを使ったことがないという学生までいます。山形大では、このような能力格差を学生個人の責任として学生に自発的な学習を期待するのではなく、大学として責任を持ち、山形大一年生のほとんどに必要最低限の情報処理能力を身につけてもらうことの方針としています。

は、授業によって内容や成績評価にばらつきがあるという問題がありました。しかし、29年度から講師の体制が刷新され、授業内容や成績評価の基準が揃えられました。それと同時に、企業で実際に使われている文脈に合わせた内容が増えたことも改善点の一つです。情報処理の授業は、動向の激しい情報化社会の流れに対応し、これからも改善をつづけていきます。



導入科目／スタートアップセミナー

大学生の基礎をつくる授業

誰もが、大学つてどういう場所なんだろう？とおもつて入学することと想います。高校と同様テストもありますが、レポートやプレゼンなどと今までやったことないことばかりです。しかし、「スタートアップセミナー」は新入生の苦手意識を払拭してくれます。

新入生の苦手意識を払拭してくれるセミナー

なにか?を隈なく教えてもらえる授業です。調査の際に何を利用すればいいのかも教えてくれます。年度初めに行われる「図書館ツアーハン」に参加すれば、文献調査などはもうお手の物です。大学の施設は使えるだけ使っておくべきです。

査を行うため、きずなも深まります。
最後に、大学というのは、高校までとは違うところがたくさんあります。出席日数が危なくとも、教授は教えてくれませんし、授業も自分で選んで取ります。基盤共通教育の授業で特に多いのですが、プレゼンテーションはできて損はないです。企業に入社してからも、他企業の前でプレゼンテーション

科 目 紹 介

森で学んだこと

基幹科目／山形から考える／
山形の森づくり体験

私がこの科目を受けようと思った理由は、建築を学ぶ身として、広く建物の材料として用いられる木について知ることができると思つたからです。

「森」としての森にとって必要なことです。良い森、安全な森にするためには、人が手を加えるということがとても重要であり、必要不可欠だということがわかりました。

講義だけでなく、現場で体験することができる

手が入ることによってより良いものになると
いうことがわかりました。これは、まったく
手入れをしなかつたら、地面に日光が届か
なかつたり、雑草が地面を覆つてしまつたり
と良い森にすることはできないからです。ま
た、今回活動を行つたNDSソフト・こもれ
びの郷は、「癒しの空間」としての森を目
指しているとのことでした。もし人がいると
きに枯れ木が倒れたり、道がわからなくなつ
て滑落したりしてしまつたら、「癒しの森」
としての森とは程遠く、「危険な森」となつ
てしまします。そのため、枯れ木を切り倒
したり、道の整備をしたりすることは、「癒

ものになるはずです。木を使う上で、それが育つ森の整備の仕方を知るというのは、今すぐではないかもしないけれど、何かしらの役には立つものだと思います。私がこの科目で学んだことはたくさんあります。が、それらは応用すれば、学校生活や部活動など、これから生きていっていきすことのできる」とばかりです。また、意識して学んだことを取り入れるという姿勢は、普段の生活で取り入れれば、何気ないところからも課題を見つけることができるのではないか、改善していくことができるのではないかと思いました。



地域教育文化学部
地域教育文化学科
児童教育コース2年

The diagram consists of two parallel curved arrows pointing upwards and to the right. The upper arrow is labeled '専門科目' (Specialized Subjects) and the lower arrow is labeled '基礎科目' (Basic Subjects).



工学部
建築・デザイン学科2年
斎藤 栄
(さいとう ろう)
(せう)



丹野 愛
(たんの あい)
地域教育文化学部
地域教育文化学科
文化創生コース2年

教養科目

私は、”少子化を考える”という授業を受講していました。初めは友達が履修しているから受けようと思ったのですが、充実した体験ができる得たものがとても大きかったです。

この授業は前半がプレゼンテーション、後半がディベートでどちらも4、5人のグループを作つて進めていく形式の授業でした。また、他の班からの評価もあり、その評価が良い班から課題があり、

いかに一人一人が考えて活動できるかが鍵

軽くなつていくというなかなかにシビアな設定もありました。それだけに班のモチベーションもあがり、他の授業よりもかなり質を重視した取り組みが多かったかなと思います。この授業で得たことは、人前で発表したり、意見を言うこと・グループワークの難しさを知ったことなどと思っています。高校までは

人前で発表することはほとんどなかつたので、とても緊張しましたし、ただ伝えることしかできない自分の力量に悔しさも覚えました。また、自分が作つ

たものも相手にもわかつてもらうことは思つた以上に難しいことで、何度もグループの人と話し合い、試行錯誤したのを覚えています。ディベートの時は自分が持つていて情報の中からすぐに反論を考え発言するはなかなかに過酷でした。しかし、ディベートの体験ができる授業はそもそも少なかったので貴重な体験もさせてもらいましたし、他の班のディベートを見て、こういう切

り口から攻めていけばいいのかと学べることも多かつたです。

高校までは個人的な学習がメインだと思いついますが、大学ではグループワークがとても多く、いかに一人一人が考えて活動できるかが鍵になってしまいます。思つたようにいかないこともあるかもしれません、そこをどう超えていくか、沢山の授業を通して学んでほしいと思います。

高校とは全く違つ飛び



宮本 日和
(みやもと ひより)
人文社会科学院
人文社会科学科総合法律／
地域公共政策／
経済・マネジメントコース2年

共通科目

情報の授業を受けて

大学に入学したばかりの頃、早めに身につけておいた方が良いことを先輩方に伺つことがあります。アドバイスは様々あります。アドバイスは

ショートカットなどの応用も身につきました。

ビジネスメールを作成する上でのマナーも取り扱われました。教授に送る際のきちんとしたメールもこれでばっちりです。

PowerPointの使い方だけではなく、わかりやすいプレゼンテーションの方法も授業で取り扱われました。グループになり自分の地元についてプレゼンテーションを課すものもあるからです。

大学生活で必要なパソコンのスキルが身に付く

私は高校の時パソコンを使った情報の授業を受けていましたが、タイピングは遅く、ExcelやPowerPointの扱いに自信がありませんでした。

ゼンテーションをするという内容です。扱いやすいテーマで楽しんで準備できました。

この講義を受講して大変パソコンの扱いに慣れたと感じます。大学生として良いスタートがきれました。私のようにパソコンの扱いに自信がない学生さんも安心してください。この講義をきちんと受ければ、大学生活で必要なパソコンのスキルは身に付きます。

基礎的なことからキーボードを使つた



地域教育文化学部
地域教育文化学科
文化創生コース 2年

伊藤 萌々子
(いとう ももこ)

新入生の皆さんご入学おめでとうございます!

基盤共通教育の授業では、自分の興味のある分野を学んでもよし!今まで関心のなかった分野に挑戦してもよし!です。新しい発見が見つかるのはもちろん、自分の学びたいことに対する思いもより深まります。一年間の貴重な基盤共通教育の授業をぜひ実りあるものにしてください!

先輩からのおメッセージ

興味のある分野へ



理学部
理学科 2年

齋藤 歩麦
(さいとう あゆみ)

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます!

基盤共通教育では、所属する学部学科の専攻に関係なく様々な分野の講義を受けることができます。興味はあったけど専攻までは考えていないものがあるなら、ぜひ受講することをおすすめします。

たくさんのこと学び、ぜひ自分の知識を蓄えてください。



医学部
医学科 2年

篠原 孝幸
(しのはら たかゆき)

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。大学では、自分で選択できることが多くなります。その中でも講義はよく考えて選んでほしいです。私は簡単に単位が取れると聞き、シラバスも読まず決めた講義がいくつかありましたが、自分には全く興味がない内容で苦痛でしかありませんでした。逆に、興味がある内容の講義は、提出物が多く面倒でも全く苦痛ではなく、もっと知りたいと思えました。是非、「楽だから」ではなく「面白そう」で講義を選んでみて下さい。

様々な人の出会い



工学部
情報・エレクトロニクス学科
電気・電子通信コース2年

ジェフリー ティー

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます!これから大学生の日々が始まりますね。1年生では基盤共通教育が中心となり、自分の専門分野だけではなく様々な分野を学ぶことができます。基盤共通教育では学部に関係なく新しい友達と一緒に視野を広げることが出来ます。様々な人と出会い、刺激を受けると思考の範囲を広げることができます。この4年間でしかできないことをぜひ見つけてください。大学生活を大いに楽しんでください。



農学部
食料生命環境学科 2年

布川 光程
(ぬのかわ みのり)

新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。

いよいよ大学生活が始まりますね。一年次に受講する基盤共通教育科目は、幅広い教養を身に付けられるとともに、他学部の学生と積極的に交流し、見聞を広めるためのよい機会です。また、大学生は自分の自由な時間を多く持てるため、その使い方が重要になります。ぜひ、いろいろなことに挑戦し、有意義な大学生生活を送ってください。

利用してね

学生のみなさんにご利用いただける
便利で頼もしい情報

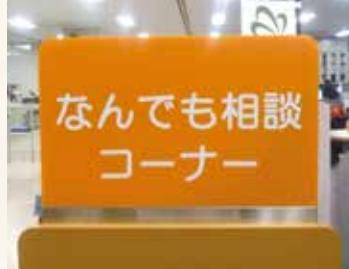
なんでも相談コーナー

学生センターに「なんでも相談コーナー」があります。「落し物をした」「教室はどこ?」「先生の研究室は?」という質問から、「どこに聞いたらいいかわらない」「誰に相談したらよいのかわからない」ことなど文字どおり、なんでも、どんなことでも相談に応じます。

近年では、学生間の金銭トラブル、宗教の勧誘、一人暮らしにおける不審者との遭遇などの相談が多くなっています。怪しいと感じたら、気軽に応じずに、よく考えて行動するようにしましょう。相談内容について秘密は厳守します。

学生生活がより充実するためのお手伝いをしたいと思いませんので、一人で悩まないで、お気軽に立ち寄りください。

利用時間／
平日 8:30～17:00



学生用多目的室



学生用多目的室は基盤教育1東側にあり、自習やサークルの話し合い、休憩の場など誰でも自由に利用することができます。

LANケーブル及び無線LANも設置していますので、各自が持ち込んだPCでインターネットを利用することもできます。

さらに、学生用多目的室は国際交流ラウンジと隣り合っています。人と人との繋がりの輪を広げたい、様々な文化と触れ合いたいという方にはとてもよい機会になるかもしれません。

利用時間／平日 8:00～19:00

証明書自動発行機

学生用多目的室に、証明書自動発行機を2台設置しています。在学証明書・成績証明書・学割証・健康診断証明書を、自らがタッチパネルを操作することにより、その発行を受けることができます。



利用時間／平日 8:30～17:00

【IC学生証で出席&安否確認】



本学では、基盤教育棟の各教室の壁に設置しているICカードリーダーで学生のみなさんの安否確認と授業の出席確認を行っています。

授業を受ける際は、教室に入ったらICカードリーダーに学生証をかざしましょう。

3日続けて学生証をかざさないと、大学からみなさん宛てに確認のためメール連絡を行います。4～5日欠席が続くと電話連絡、それでも連絡がつかない場合はみなさんの安否確認のため保護者宛てに電話連絡を行います。

また、試験や各種証明書の発行等、大学生活では使用する機会が多いので、常に学生証を携帯しましょう。

基盤教育3の利用について

【交流スペース】

基盤教育3の交流スペースは、ミーティング、ランチ等、誰でも自由に利用できます。



利用時間／
7:30～19:00(平日)

【公認されたサークルに教室を貸し出しています】

- 授業のある期間 平日 16:30～19:00／土曜日 9:00～16:00
- 長期休業期間(平日・土曜日) 9:00～16:00

※日曜日・祝日及び12月28日～1月4日までは貸し出しませんのでご注意ください。

利用申込先 学生センター基盤教育担当

表彰制度(学生表彰)

山形大学では、学術研究活動や課外活動等で顕著な業績を挙げた学生や学生団体のみなさんを、山形大学長が表彰します。

- 優秀学術研究賞
- 優秀社会貢献賞
- 優秀学生賞
- 優秀活動賞
- 優秀体育賞
- 起業賞
- 優秀文化・芸術賞

(表彰基準)

- ・全国規模または国際規模の学会、競技会、展覧会で受賞、入賞する等の高い評価を受けた場合
- ・学業成績が特に優秀で、他の学生の規範となると認められた場合
- ・ボランティア活動、犯罪・災害防止活動等の社会活動において、公共団体等から表彰を受けた場合
- ・学生生活で得た知識やノウハウを活かして起業した場合 など

【本件担当】教育・学生支援部学務課学務担当 TEL.023-628-4841



留学生・交換留学

現在、山形大学には30ヶ国・地域からの留学生約240名が在籍し、各学部・大学院研究科の正規課程で学ぶ留学生や、山形大学の海外協定校からの交換留学生として半年から1年間山形大学で学ぶ留学生等がいます。

留学生との交流

交流行事等に関する情報を、各学部掲示板等でお知らせしますので、興味のある方はぜひご参加ください。また、山形大学の学生も半年から1年の間海外協定校へ交換留学生として派遣しています。

海外で学ぶチャンス

例年、5月及び10月頃に交換留学制度の説明会を開催しています。詳しく知りたい方は、留学支援担当へお問い合わせください。(学部独自の交換留学制度については各学部窓口へお問い合わせください。)

交換留学制度について

- 現在交換留学制度があるのは、次の30ヶ国・地域の75機関。アメリカ、アルメニア共和国、イギリス、イタリア、インドネシア、エストニア、オランダ、カナダ、韓国、ケニア、スペイン、スリランカ、タイ、台湾、中国、チリ、ドイツ、パキスタン、フィリピン、フランス、ブルネイ、ベトナム、ベナン共和国、ペルー、ボリビア、マレーシア、モンゴル、ラトビア、リトアニア、ロシア。
- 授業料は新たに留学先の大学に支払う必要はなく、授業料以外の必要経費、往復の航空費、宿舎費、生活費などは自己負担。
- 交換留学中に修得した単位は、山形大学の卒業に必要な単位として認定することが可能。ただし、単位の認定については各学部で状況が異なるため、事前に相談、計画的な履修により、通常の在学期間で卒業が可能。

【お問い合わせ先】留学支援担当(学生センター) TEL.023-628-4927 FAX.023-628-4957
E-mail:kmryug@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

学研災・付帯賠責

山形大学では、入学前に納めていただいている諸納付金の中に、以下の2つの保険の保険料が含まれています。諸納付金を納めていただいた方については、これらの保険に加入していることになります。

1)学生教育研究災害傷害保険(略称:学研災)

正課中、学校行事中、課外活動中及び通学・施設間移動中に生じた急激かつ偶然な外來の事故によって、身体に障害(ケガ)を被った場合に補償される保険です。安心して教育をうけられるよう全員が加入することになっています。

2)学研災付帯賠償責任保険(略称:付帯賠責)

「学研災」に加入している場合は、この「付帯賠」にも加入でき、本学では「学研災」とセットで加入いただいている。この保険は、正課活動中等に、他人にケガを負わせたり、他人の財物を損壊したことにより、法律上の損害賠償責任を負担する事によって被る損害について補償されます。

【お問い合わせ先】学生課(学生企画担当) TEL.023-628-4133

お知らせ

保健管理センター／障がい学生支援センター

保健管理センター

保健管理センターは、あなた的心と体の健康管理のお手伝いをする専門施設です。お気軽にご利用ください。医師、看護師、カウンセラーが相談に応じます。

利用時間 8:30～17:00(土・日曜日、祝日を除く) TEL.023-628-4154(ナース室) E-mail:nsroom@jm.kj.yamagata-u.ac.jp
ホームページ <http://www.yamagata-u.ac.jp/hoken/index.htm>

健康相談

自分の身体や健康が心配な時、医療機関を紹介してほしい時など、日常的なことから生理不順や生理痛、性感染症等に関するご相談まで幅広く医師と看護師が毎日相談に応じています。個人のプライバシーには十分に配慮していますので、お気軽にご利用ください。

定期健康診断

毎年、春に健康診断が行われます。日時については、キャンパス内掲示板及び当センターホームページでお知らせします。毎年必ず受診してください。また、すべての項目受診後には証明書自動発行機より、健康診断証明書が発行できます。結果通知を兼ねておりますので、必ず発行し確認してください。

学生相談室

保健管理センターには学生相談室があります。悩みごとや問題に対して自分で解決できるように、医師・カウンセラー(臨床心理士)と一緒に考えてくれます。秘密は固く守られます。性格テストや箱庭療法を受けてみたい人もどうぞお気軽にご利用ください。

障がい学生支援センター

障がい学生支援センターでは、障がいのある学生さんが不安や困難を感じることなく、充実した学生生活を送ることが出来るように、各教育組織と連携を図りながら支援します。障がいのある学生さんはもちろん、周りの友達や先生方なども、障がい学生支援に関して困っていることがありましたら、お気軽に問い合わせください。

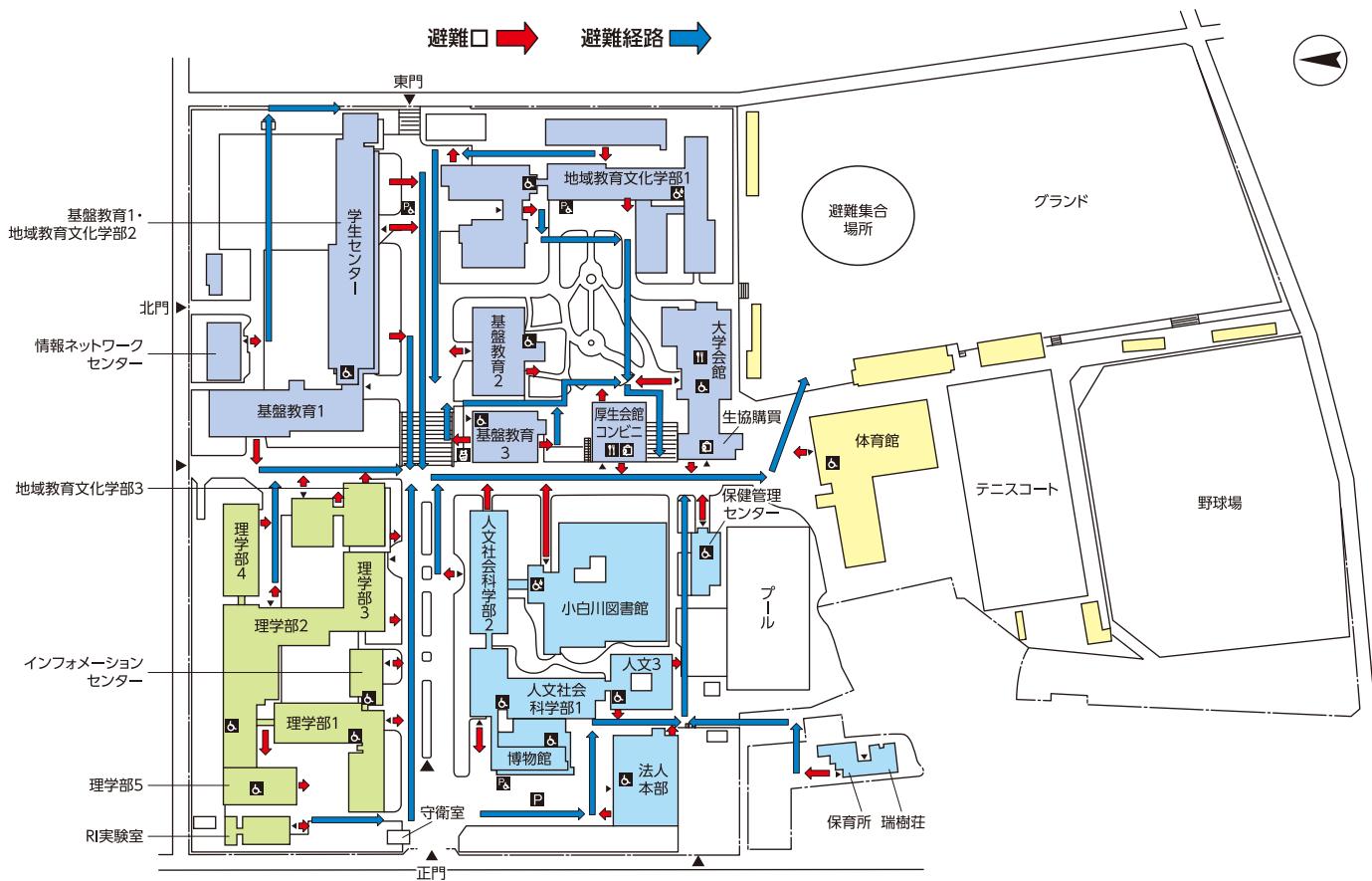
次のような場合は、障がい学生支援センターへお問い合わせください。

- ①障がい学生が、支援の相談や依頼をしたいとき ②個々人に適した、より具体的な支援内容を知りたいとき
- ③身近に障がい学生がいるが、どのように支援したらよいのか分からぬとき

利用時間 8:30～17:00 場所 理学部1 2F TEL.023-628-4922 FAX.023-628-4485

E-mail:shougai-shien@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

小白川キャンパス 災害時避難経路



犯罪者になる危険性

少しの気の緩みで…

バレなければOK。

なんて思わない。軽い気持ちが、万引きなどの大きな罪を犯してしまう危険があります。

他人の自転車や傘を勝手に持ち出して使用しないこと!

SNS等利用の際に、相手への誹謗中傷等の軽率な内容の書き込みを行わないこと!



急性アルコール中毒

歓迎ムードに流されたり、先輩に勧められて

急性アルコール中毒で **救急搬送** 実は未成年だった…。

自分が苦しい思いをするだけでなく、周りの人にも影響があります!



生活習慣の乱れ

大学に入って新しい友達ができた!
授業が終わってからもみんなで遊んで楽しい!

寝過ごした。授業に間に合わない。

今日だけ休もう。

「1日だけ、今日だけ」積み重なれば、「今日も、明日も」休もうかな。

生活習慣の乱れにつながり、
大学に行くきっかけを失うことに…



ご注意 ください

楽しい学生生活をおくるために

「自分は大丈夫」と思っていないませんか?待ちに待った大学生活も一歩間違えれば、あなたを信頼している人を裏切る結果になってしまいます。日頃の心構えや意識で危険や予期せぬ事態に備えましょう。

予期せぬ事態に備える

日頃の心構えで防げる危険がある

いつ、どこで何が起こるか分かりません。
今、できることを考えましょう。

避難経路、
避難場所の確認

災害時の
緊急連絡先の確認



① 学生のみなさんへ

何かが起きてからでは手遅れです。
自分で考えて決めることが重要ですが、ひとりで判断することが難しいこともあるはずです。

周りをよく見てください。
保護者や友達が救いの手を差し伸べています。

ひとりで悩まず相談しよう。
「学生生活ハンドブック」にも、いろいろな例や内容が載っています。確認してみましょう。相談することで悩みから解放される近道がみつかります。

② 保護者のみなさんへ

慣れない環境、初めてのことばかり。
学生にとって最初は慣れないことばかり。ストレスを溜め込むことがあるかもしれません。

保護者のみなさんの言葉が大切。
定期的に連絡を取ってください。様子を確認するためだけでなく、コミュニケーションによって気持ちが楽になることもあります。

NO!と言う強い意志を持つ

勧誘などで不信感を持ったら断る勇気

カルト教団などの怪しい団体は、親元を離れたみなさんを巧みな話術や強引な手口で入会を勧めてきます。

安易に自分の
情報を教えない

入会の意思がない
場合は、ハッキリ断る

サークル等で先輩や友達の悪ふざけ
行為に誘われたら断る!

目撃した場合も
含めて保護者や
教職員に相談!



病気や事故の危険性

意外と身近に病気や事故の危険性が

大学生になって一人暮らしを始めたときに
気をつけたいのが病気!!

少しでも調子が悪いと思ったら、
病院に行き保護者や友達に連絡!!

大学生になって自転車やバイクで移動する
人も多くなります。気をつけたいのが事故!!

被害者や加害者にならないように
常に気をつけて行動しましょう



時間割を作成しよう!!

必要なもの

- 基盤共通教育案内
- 各学部便覧
- シラバス
- 基盤共通教育授業時間割

1 実際に授業を組んでみよう!!

1) 基盤共通教育の必修科目を入れよう。(全学部共通)

1年生で必ず取らなければならない授業は、次の授業だよ!!

- スタートアップセミナー

月・火・木・金曜日の決まった時間に開講されるよ。
クラス分けされているので、自分のクラスや担当の先生の名前に間違いかないかしっかり確認しよう。
全学部共通なので、他学部の人との交流の機会にもなるよ。

- 総合英語、コミュニケーション英語

※基盤共通教育授業時間割の左頁に記載されているよ。

総合英語、コミュニケーション英語ともに週1回の授業だよ。
どちらの授業もクラス分けされているので、自分のクラスや担当の先生の名前に間違いかないかしっかり確認しよう。

- 人間を考える・共生を考える

人間を考える・共生を考える・山形から考えるは、後期に開講する科目でも前期の履修登録期間に履修登録を行ってね。
全学部共通なので、他学部の人との交流の機会にもなるよ。

- 山形から考える

※基盤共通教育授業時間割の右頁に記載されているよ。

2) 学部ごとに指定された基盤共通教育の授業を入れよう。

学部ごとに受講が指定されているのは、次の授業だよ。

- コミュニケーション・スキル2

コミュニケーション・スキル2は、
火曜日と金曜日の週2回の授業がペアになっているよ。
コミュニケーション・スキル2と情報処理は、学部・学科によって必修かどうかが異なるので注意。
「基盤共通教育案内」や「学部の便覧」で必ず確認しよう!!

- 情報処理

※基盤共通教育授業時間割の左頁に記載されているよ。

学生生活ハンドブック

2018 前期 School		MON	TUE	WED	THU	FRI
1・2校時	9:00-10:30					
3・4校時	10:45-12:15					
5・6校時	13:30-15:00					
7・8校時	15:15-16:45					

時間割コード
授業名
教員名
221教室



基盤共通教育授業時間割を見ながら取りたい授業を書いてみよう!!

月曜日(1) 入門科目(スタートアップセミナー)、コミュニケーション・スキル1・2、情報科学、専門教科科目									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
9:00-10:30	10:45-12:15	13:30-15:00	15:15-16:45						
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
9:00-10:30	10:45-12:15	13:30-15:00	15:15-16:45						

基盤共通教育案内・
学生生活ハンドブックに
時間割を書き込むよ。



基盤共通教育授業時間割(月曜日)

3) 専門教育科目を入れよう。

学部ごとの専門教育科目は、基盤共通教育授業時間割の左頁に記載されているよ。

[注意]

各学部の専門教育科目は、基盤共通教育授業時間割に記載されていますが、基盤共通教育の授業とは異なるので、しっかり区別しよう。卒業や進級のために、どの授業を履修しなければならないか?何単位必要なのか?等、詳しいことについては学部ごとの便覧で確認しよう!



わからぬこと、
不安なことがあれば、
1人で悩まず、相談しよう!!

基盤共通教育授業時間割(左頁)

は、左頁に記載されている
専門教育科目。

4) 教養科目を入れよう。

教養科目は、基盤共通教育授業時間割の右頁に記載されているよ。今まで作成してきた自分の時間割の空いている所に授業を入れていこう。

[注意]

共通科目のスポーツ実技は、基盤共通教育授業時間割の右頁に載っているよ。



さあ、ラストは
自分の受けたい授業、
興味のある授業を
入れていくよ!

基盤共通教育授業時間割 月曜(右頁)

2 作成した時間割を確認しよう!

これまでの項目を踏まえて、
自分が作成した時間割に間違えがないか
必ず確認しよう!!

特に注意してほしいのは

特に注意してほしいのは

1. 時間割コード
 2. 授業名
 3. 教員名

この3つを間違えて授業を登録してしまうと、成績に影響してくるので、よく確認してから授業を登録しよう!!

自分で作成した時間割で問題ないか気になるよね。それに授業はいくつ取ればいいのかなど、次から次へと頭を悩ます問題がでてくる。そんなときのために、アドバイザーの先生もいるし、学習相談室などもあるんだ!!

みなさんはサポートするのは、先生方だけではありません。学生センター内の基盤教育担当や各学部教務担当の窓口でも、時間割等の質問にいつでも答えるよ!!聞くことは恥ずかしいことじゃないので、気軽に声をかけてくださいね!!

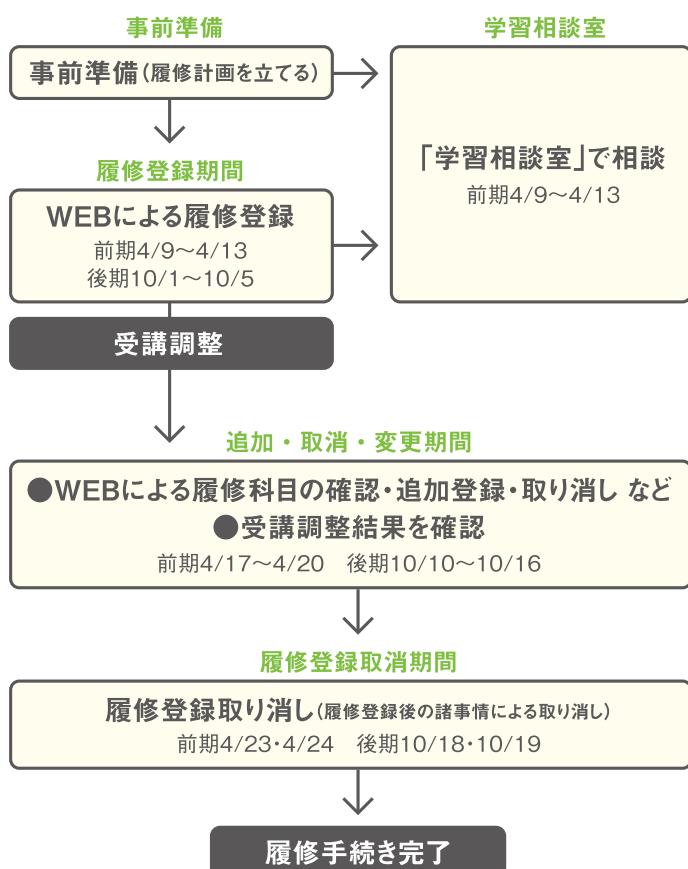
学部ごとに
履修の方法が異なるよ!!
基盤共通教育案内をよく読んで、
確認しよう!!



時間割を作成してみた。
でも不安だ。そんな時は!!

授業が始まると、学習相談室が開設され、時間割作成や履修登録以外の質問にも先生が答えてくれるよ。また学部ごとに授業の取り方が異なるよ。でもみなさんにはアドバイザーの先生が付いているよ。自分の時間割を見てもらおう。

【履修登録の流れ】



【学内の履修登録できる場所】

基盤教育1	・情報処理教室1 ・情報処理教室2	平日 8:30~17:00 ※授業で使用している時間帯を除きます。
情報ネットワークセンター	・第1、2、3実習室	平日 9:00~17:00 ※授業で使用している時間帯を除きます。
小白川図書館	・情報検索エリア	平日 8:15~21:00

【緊急時の大学への連絡先】

あらかじめ登録しておきましょう。

大規模な災害が発生した場合は、身の安全確保を第一に行動し、落ち着いた後、安否情報を大学に連絡してください。

〈電話番号〉

人文社会科学院	023-628-4709	医学部	023-628-5053
地域教育文化学部	023-628-4711	工学部	0238-26-3017
理学部	023-628-4710	農学部	0235-28-2808

「基盤共通教育 ニュースレター つばさ」についての
ご意見・ご感想をお寄せください

〒990-8560 山形市小白川町1-4-12
山形大学学生センター内 基盤教育担当
FAX : 023 (628) 4832
E-mail : kmkyom-you@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

平成30年度行事予定

前期 4月1日~9月30日
後期 10月1日~平成31年3月31日

平成30年(2018)

4月3日(火)	入学式
4月4日(水)~6日(金)	前期オリエンテーション
4月9日(月)	前期授業開始 学習相談室開設(13日(金)まで) 履修登録開始(13日(金)17時まで)
4月17日(火)	履修登録追加・取消・変更期間(20日(金)17時まで)
4月23日(月)	履修取消手続期間(基盤教育担当窓口) (24日(火)17時まで)
5月22日(火)~25日(金)	内科等検診(各日の午後)
5月29日(火)~30日(水)、6月4日(月)・7日(木)~8日(金)	第1ターム(週2回授業)終了
7月24日(火)~25日(水)・31日(火)・8月2日(木)~3日(金)	第2ターム(週2回授業)終了 (7月31日は月曜日の授業)
7月24日(火)~25日(水)・31日(火)・8月2日(木)~3日(金)	前期補講期間 (7月31日は月曜日の補講、それ以外は通常の曜日・校時で実施)
8月4日(土)	夏季休業(9月30日(日)まで)
9月28日(金)	後期オリエンテーション
10月1日(月)	後期授業開始 履修登録開始(5日(金)17時まで)
10月10日(水)	履修登録追加・取消・変更期間(16日(火)17時まで)
10月15日(月)	開学記念日(休業日のため授業はありません)
10月18日(木)	履修取消手続期間(基盤教育担当窓口) (19日(金)17時まで)
11月20日(火)~22日(木)・28日(水)・30日(金)	第3ターム(週2回授業)終了 (11月28日は月曜日の授業)
12月1日(土)	TOIEC IP テスト
12月8日(土)	TOIEC IP テスト 追試験
12月25日(火)	冬季休業(平成31年1月10日(木)まで)

平成31年(2019)

1月11日(金)	授業再開
1月18日(金)	休業(大学入試センター試験準備のため、授業はありません)
2月12日(火)・14日(木)	月曜日の授業(振替日)
2月5日(火)・7日(木)・13日(水)~15日(金)	第4ターム(週2回授業)終了 (14日は月曜日の授業)
2月5日(火)・7日(木)・13日(水)~15日(金)	後期補講期間 (14日は月曜日の補講、それ以外は通常の曜日・校時で実施)
2月20日(水)	春季休業(平成31年度入学式まで)

基盤共通教育 ニュースレター

つばさ
TSUBASA

発行: 2018年(平成30年) 4月 第2号
編集: 山形大学共通教育実施部会議